

Tubbataha Reef Cruise in Philippine 2019

パラオスポーツ号はMD読者が選ぶ
ダイブクルーズ部門18年連続1位

ダイビングが
好きになるクルーズ **PALAU SPORT**

「世界自然遺産トゥバタハリーフ」は97,030haのマリンパークで10,000haのサンゴ礁を持つ広大な環礁。コースはノースリーフとサウスリーフを7日間かけてクルージング。透明度の高いトゥバタハリーフの売りは美しいブルーウォーターと群れ！保護区には360種のコーラル、640種の魚達、79種の藻、23種のサメとエイ、ハンマーヘッド、マンタ、13種のクジラとイルカ、そして、アオウミガメ、タイマイ等、海洋生物の楽園。ドロップオフから駆け上がる「マンタ」、サンゴの砂が流れ落ちる「水中の滝」、どこからともなく現れる「ジンベエサメ」、沈船の住人カムリブダイやハタ、浅瀬で光を浴びる「美しいイレスミフエダイ」、「レンジャーステーション訪問」等、秘境の世界だけの経験！神秘が迎えるトゥバタハリーフクルーズにご乗船下さい。

2019 世界遺産トゥバタハリーフクルーズ乗船料

17~18ダイブ セブ、プエルトプリンセサ空港送迎、乗船中全食

日程	空室状況	1名様乗船料	日程	空室状況	1名様乗船料	日程	空室状況	1名様乗船料
3/30~4/5	Transition	¥231,000	4/27~5/3	Charter	¥275,000	6/1~6/7	Open	¥275,000
4/6~4/12	Open	¥275,000	5/4~5/10			6/8~6/14		
4/13~4/19			5/11~5/17	6/15~6/21				
4/20~4/26			5/18~5/24	6/22~6/28	Transition	¥231,000		
			5/25~5/31	Charter				

トゥバタハリーフ

MAP



- シーファンアレイ** ジンベエサメ、サメ、タイマイ
- テラス** ウミウチワ、ハナダイ、ナースシャーク
- マランレック** ソフトコーラル、ギンガメアジ
- ウォールストリート** コシヨウダイ、フエダイ、タイマイ
- アモスロック** サメ、シルバーチップ
- ウオッシングマシン** サメ、ロウニンアジ
- シャークエアポート** ギンガメアジ群、バラクーダ、サメ、カメ
- レンジャーステーション** マンタ、タイマイ
- ギンガメアジ群、バラクーダ、アオウミガメ

南環礁ポイント



- ブラックロック** ギンガメアジ群、バラクーダ、マンタ、ジンベエサメ、ロウニンアジ
- テルサンレック** ギンガメアジ群、タイマイ
- トリガーフィッシュシティ** モンガラカワハギ、イレスミフエダイ、ステイングレイ
- スタックホーン** アオウミガメ、タイマイ、チョウチョウウオ

Schedule of Tubbataha Reef Cruise

- 1日目**
 - ★3/30~4/5「セブ発トランジションクルーズ」
 - セブ発：各地発→セブ到着→夕食→出航→船内泊
 - ★4/6~6/22「プエルトプリンセサ発クルーズ」
 - プエルトプリンセサ発：各地発→プエルトプリンセサ到着→夕食→出港→船内泊
- 2~5日目**
 - トゥバタハ「北リーフ」or「南リーフ」到着→1st Dive→朝食→2nd Dive→昼食→3rd Dive→アフタヌーンスナック→4th Dive→夕食→船内泊
 - ※★3/30~4/5「オスロブ経由トランジションクルーズ」の2日目はオスロブ、3日目はカガヤンシリオから南リーフへ移動。
 - ※★6/22~6/28「カガヤンシリオ経由トランジションクルーズ」の4日目は南リーフからカガヤンシリオに移動し、5日目はオスロブへ移動。
- 6日目**
 - 1st Dive/北リーフ→朝食→2nd Dive→昼食→出港→アフタヌーンティー→夕食→プエルトプリンセサ港着→船内泊
 - ★6/22~6/28「オスロブ経由トランジションクルーズ」
 - 1st Dive/オスロブ→朝食→2nd Dive/スミロン→昼食→3rd Dive/スミロン(ダイブ数により調整有)→アフタヌーンスナック→夕食→セブ到着→船内泊
- 7日目**
 - 朝食→下船後、「プエルトプリンセサ空港」or「セブ空港」→帰国の途へ

楽しめるクルーズサービス

